

■RBP-KPC5J,KPC8J,KPC10J(プレナム室)

1. 取付作業手順

1. エアコン本体の吹出口（基フランジ）をはずす。
2. プレナム室の斜線部分がエアコン本体のガイド部分にはまり込むようにして、プレナム室をエアコン本体にのせる。
(はまりにくい場合は、プレナム室の側板を内側(右図矢印方向)に押さえながらはめてください。)
3. プレナム室側面仕切板と吊金具を外し固定ネジ（付属品）にてプレナム室を必ず固定してください。
吊金具は取外後、使用しません。

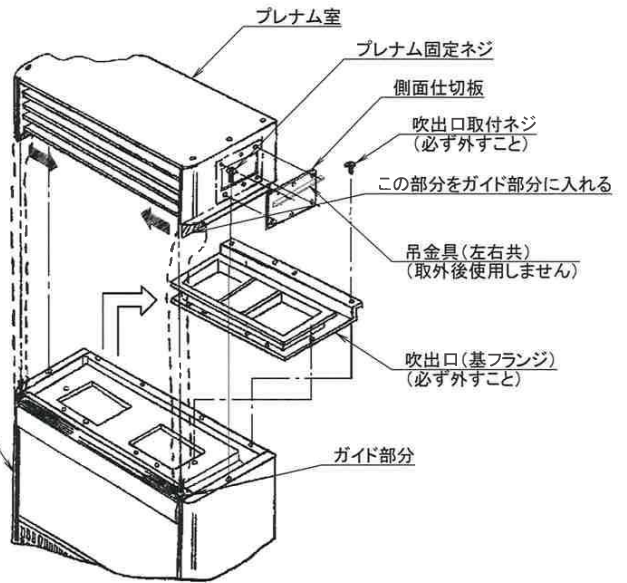
2. 取付時の注意点

- プレナム室取付時、必ず吹出口を外すこと。
- プレナム室取付時、定格風量になるよう、ファン回転を調整すること。

3. プレナム室用可変プーリー

- プレナム室を取り付ける場合、プレナム室と組み合わせて使用します。

形名 RBP	プーリー	ベルト	プーリー調整範囲		プーリー外径	
			ピッチ円 (間隔:5)	スキマ (間隔:1.5)	50Hz ピッチ円	60Hz ピッチ円
KPP5JA	3SK10103-11	A-41	90~65	0~7.5	99	0
KPP8JA	3SK10103-11	A-43	90~65	0~7.5	99	0
KPP10JA	3SK10103-17	A-44	90~65	0~7.5	99	0



●使用上の注意

本キットのプーリーは60Hz地区用にセットしています。50Hz地区で使用の場合、下図の要領でプーリーを調節してください。



■RBP-KPC15JA,KPC20JA(プレナム室)

1. 取付作業手順

1. プレナム室の斜線部分がエアコン本体のガイド部分にはまり込むようにして、プレナム室をエアコン本体にのせてください。
2. プレナム室側面仕切板と吊金具を外し固定ねじ（付属品）にてプレナム室を必ず固定してください。
吊金具は取外後、使用しません。
3. プレナム室天板を外し中央支持板とエアコン本体を固定ねじ（付属品）にて固定してください。

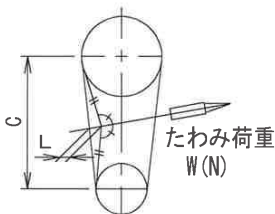
2. ファン電動機プーリー、Vベルトの交換

- 60Hz地区では必ず、本キットに付属のファン電動機プーリーおよびVベルトを交換してください。
- 50Hz地区では、可変プーリーを変更しない（工場出荷時セットを変更しない）でプレナム室を取り付けてください。（ファン電動機プーリー、Vベルトを交換する必要はありません）

エアコン本体に付属の据付説明書と合わせて参照してください。

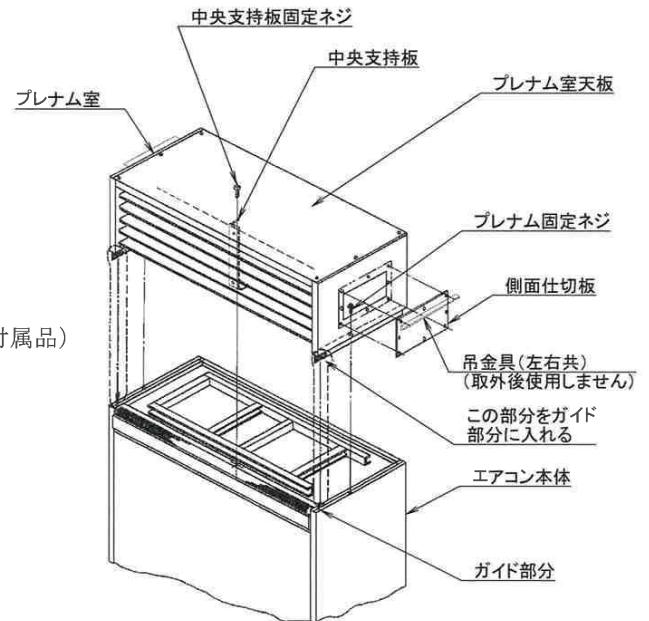
<Vベルトの張り具合>

- Vベルトの1本当りの張力は、次のたわみ荷重Wを満足するようにしてください。
適正たわみ量Lの値を①式で計算し、その時のたわみ荷重Wが右表のようになるようにしてください。



$$L = 0.016 \times C \text{ (mm)} \text{--- ①}$$

C: プーリーの軸間距離(mm)



プレナム室	プーリー外径	Vベルト	たわみ荷重W (N)
RBP-KPC15JA	φ101 (B形)	ローエッジ ヨグBX38	19.95±0.95
RBP-KPC20JA	φ111 (B形)	ローエッジ ヨグBX39	31.5±1.5

<注意>

Vベルト張り替え時、ベルトを無理やりこじ入れるとベルトが損傷するおそれがありますので必ず軸間距離を縮めて取り付けてください。
新しいベルトに張り替えた場合、初回の張り具合は上表のたわみ荷重(W)を1.15倍した値で調整してください。
またプーリーを手回して2~3回転させ、ベルトの伸びの片寄りを無くしてから測定してください。

プーリキット使用説明書

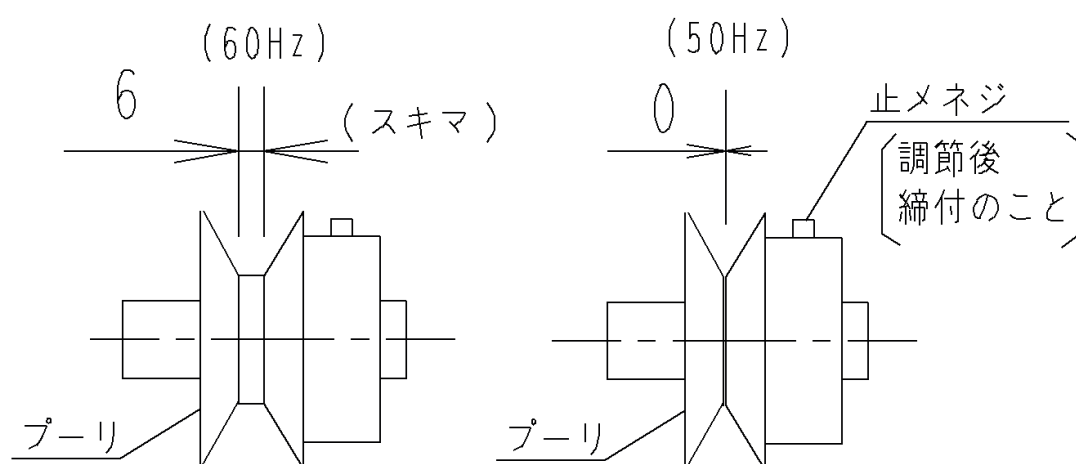
本プーリキットは、プレナム室との組合せで、直吹出しを行なう場合、交換するプーリおよびVベルトのキットです。

本キットの部品

(可変モータプーリ×1, Vベルト×1, 説明書)

使用上のご注意

1. 本キットは、機外静圧を付けない状態で使用してください。
2. 本キットのプーリは、60Hz地区用にセットしております。50Hz地区では、次の要領でプーリを調節願います。



3. プーリ交換後は、ベルトの張り具合およびファンプーリとの平行度を調節してください。

4P021304-1